

7月9日(火) 葛生会場



午後6時30分
葛生あくとプラザ
(小ホール)
参加人数：16名

○議会報告のテーマ

- ・移住・定住の促進について
- ・葛生地区の公共交通について
- ・葛生地区におけるコンパクトシティ構想について

○意見交換

(議会報告の内容とフリートーク)

移住・定住について

- 働く場所、医療、保育など葛生地区の現状をみると、若い人達が地元に戻りづらく、子育てが難しい現状がある。
- 人口減少対策、少子化対策、定住策など佐野市独自の斬新なアイデアを検討して進めてほしい。
- 佐野市だけで人口対策、少子化対策、高齢化対策を行ったところで限界があると思うので、国の政策や制度も含めて推進してもらいたい。

葛生地区の公共交通について

- 中山間地域には通院や買い物に困っている高齢者がたくさんいるので、交通政策の担当者により細かいデマンド交通について説明をしてほしい。
- 運転免許を返納したくても、日々の生活の不便さを考えると返納できない。
- 仙波会沢線は完全にデマンド、野上・秋山線は定刻で午後はデマンドとなっているが、空いてる時間の人件費は広報に使うとか、委託業者側で工夫できないのか。
- 毎年1億円の赤字にどこまで耐えられるのか。

葛生地区におけるコンパクトシティ構想について

- 小さな拠点づくりに必要な要素を揃えるには民間の力が必要だが、現在の地域の衰退状況を背景に資金不足や人不足で地域は尻込みしてしまうと思うので、行政と市民の間に議員が入ってうまくコーディネートしてほしい。
- 構想で空校舎の活用とあるが、閉校後の活用で、企業誘致は可能なのか。払い下げの条件等の対処に興味がある。

その他

- 小学校が閉校になる予定だが、閉校後の再利用について市から示されてこない。
- 葛生地区と田沼地区にそれぞれ副市長をおくべき。
- 山間地域と市街地では課題が違うので、行政と議会から市民は何をすべきなのか、何ができるのかを提案していただき、一緒により良い佐野市を創っていきたい。
- 佐野市民病院は小児科がありません。このような状況では益々中山間地域に住む人が減少するので、医師の招へいについて市も動いてください。
- 葛生地区は環境的に綺麗とは言えないので、花などを植えて綺麗にし、環境美化に努めてほしい。
- 東武佐野線の乗車人数が上り下りで大分違うが、将来的な運行回数を減らすなどの話はあるのか。
- 高齢者の事故が多くなっているが、免許の返納率よりも、運転者年齢が今後上がる中での対応は。
- 葛生駅から片山公園までトロッコ列車を走らせるなど、日頃市民が思うアイデアを交換し合う場があると良い。
- 年々世帯数が減り、空き家が増えているが、当該空き家の草刈り等の管理に対して市の補助金等はあるか。
- 佐野高校SGHで閉校後の利活用に関して子どもたちも考えている。若い人の意見も聴く機会が欲しい。
- 高速交通網やインランドポートの収支も改善していることから、葛生地区への波及効果を期待したい。